

平成 25 年 12 月 4 日

## 化学物質管理システム公開セミナーのお知らせ

化学物質管理システム運用関係者の皆様

大学等環境安全協議会プロジェクト  
「大学等における化学物質管理システムの運用方法に関する調査」  
プロジェクト代表 澤村 正也

化学物質管理システムの適切な運用を実現するためには、解決すべき多数の課題があります。これまで私達は化学物質管理システム運用に関する諸問題の洗い出しと整理を行ってまいりました。

そこで、これまでのプロジェクトの中間報告を兼ねて下記の通り公開セミナーを企画いたしました。プロジェクトをさらに有用なものにすべく、さらなる問題や疑問について皆様方から情報をお寄せ頂きたく存じます。併せて、かねてから幅広い関係者よりご要望がございました化学物質管理システムに関する基礎的な講習も行います。システムの担当になって間もない方から、長年の運用に携わっている方まで、それぞれのお立場から改めて化学物質管理システムについて考える機会にして頂ければ幸いです。

さらに、我が国の大学における化学物質管理において長きにわたり多大な貢献をされた東京工業大学長谷川紀子教授をお招きして御講演を賜ります。

年度末でお忙しい時期とは存じますが、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

### 記

日 時	平成 26 年 3 月 5 日(水) 13:00~17:00
場 所	東京工業大学 大岡山キャンパス 緑ヶ丘地区 グリーンヒルズ 1 号館 (環境エネルギーイノベーション棟) 1F 会議場
対 象	大学等において化学物質管理システム運用に携わっている方
申込方法	事前申込が必要です。お申込み・お問合せ先よりご連絡下さい。折り返し参加申込書兼調査票をお送りしますので、ご記入後、ご返信願います。
参加費	無料

### <プログラム>

12:30	開場、受付開始
13:00~13:20	挨拶および趣旨説明 (プロジェクト代表 北海道大学 教授 澤村正也)
13:20~14:20	運用担当者のための化学物質管理システム入門 (仮) (北海道大学 准教授 川上貴教)
14:30~15:30	化学物質管理システムの課題整理：プロジェクト中間報告(仮) (新潟大学 特任助手 藤井 邦彦)
15:40~16:40	大学における化学物質管理のあゆみと今後の展望 (仮) (東京工業大学 教授 長谷川紀子)
16:50~17:00	総合討論

以上

お申込み・お問合せ 九州工業大学 中村 (nakamura-o@jimu.kyutech.ac.jp)

## プログラム詳細

### 1. 挨拶および趣旨説明（北海道大学 澤村正也）

本セミナーおよびプロジェクトの趣旨について説明致します。

### 2. 運用担当者のための化学物質管理システム入門（仮）（北海道大学 川上貴教）

化学物質管理システムは、その特性から「他にサーバ運用経験のない人」が「専門的なことはメーカー任せ」で担当するケースが多いですが、運用経験を積むごとに、担当者が知識不足では不便さを感じることでしょう。また、理解不足故にメーカーと大学の責任範囲の認識の違いがトラブルを招くことも少なくありません。ここでは化学物質管理システムの運用担当者を対象に、システムのごく基本的な仕組みと、運用に際して頭に入れておきたい事項について、改めて御紹介致します。

### 3. 化学物質管理システムの課題整理：プロジェクト中間報告（仮）（新潟大学 特任助手 藤井邦彦）

「化学物質管理システムの運用が上手くいかない」という状況を表す言葉は一つですが、その原因はシステム、データベースおよび管理体制など多岐にわたります。これらの問題が整理されないまま議論されるために、運用に関する問題点等情報の共有化や解決策が見いだせていないのが現状です。今回はシステムを適切に運用するために必要な事項や解決すべき問題点を分類・整理し、その進捗状況について報告致します。これからシステムを導入する大学、および導入済みの大学においてシステム導入・運用のご参考いただけるような情報の提供を目指します。

### 4. 大学における化学物質管理のあゆみと今後の展望（仮）（東京工業大学 教授 長谷川紀子）

長谷川紀子先生は大学における廃棄物管理の先駆者であり、国立大学の法人化以降は東京工業大学の化学物質管理、廃棄物管理、安全衛生管理を掌握され、そのノウハウを他大学に提供してこられました。加えて中央労働災害防止協会の委員も委嘱され、我が国の化学物質管理および衛生管理についても多大なる貢献をされてこられました。今回はこれまでご苦労された話や今後の化学物質管理の在り方についてご講演賜ります。

## プロジェクト推進のための情報収集のお願い

### 1. 参加申込書兼調査票について

参加申込書には、アンケート調査票が添付されております。ご記入頂きました内容につきましては本プロジェクトの情報収集の目的のみに使用し、大学名等の特定ができないように集計いたしますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。追加調査が必要な内容につきましては個別に問い合わせをする可能性がございますので、併せてご了承の程お願い申し上げます。とりまとめ結果につきましては、大学等環境安全協議会の報告会や誌上等にて発表させていただきます。なお、個別の回答が必要な事項につきましては別途対処させていただきます。

### 2. 目安箱について

当日、会場内に目安箱を設置いたします。化学物質管理でお困りの事項や、疑問に思われている事項、当日のセミナーへのご意見、ご質問等をお書きの上、投書ください。連絡先もご記入いただいた場合は後日個別に回答させていただきます。なお、投書頂きました内容を論文等で紹介する場合がございますが、大学名や質問者の特定ができないよう配慮いたしますので、ご了承の程お願い申し上げます。